

令和2年度 事業報告

(令和2. 4. 1～令和3. 3. 31)

特定非営利活動法人 グループホーム なごみ

1. 事業の成果

令和2年度は、新型コロナウイルス流行により感染拡大防止のため行事の中止、面会の規制を行ったため、ご家族の面会、利用者様の外出もままならない状況でした。さらに感染防止に必要な衛生用品が品薄で高騰しました。年末ワクチン接種の予定が決まり多少の安心材料にはなりますが、このような生活がいつまで続くのか不安でなりません。7月豪雨では当施設横の夕露川に岩石土砂が堆積し反乱の危険が続き連続7日間合計9日間、玖珠自治会館で避難生活をしました。3人の利用者様がご家族のもとに避難されました。昨年10月に県に浚渫作業の要望書を提出しました。今年3月に浚渫工事があり、今では以前の状態に戻っております。

入退所の状況は、退所6名、入所6名でその際の居室の空日数66日間ありました。

職員状況は退職者2名・定年退職者1名（本人同意にて再雇用）。採用者2名ありましたが1名は1ヶ月で退職されました。

年間を通して高田病院との医療連携もしっかり行え、入居者の健康管理が行えました。万が一の時のオンコール体制も整い安心して「なごみ」での生活が送れています。

また、「なごみ」でのターミナルケア実施の方針は、入居者・ご家族にとっては、安心して生活できると喜んでくださっています。

地域にある小田小学校の生徒との交流（おたから文庫など）を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のためできませんでした。

地域の有識者が委員となっている運営推進会議（兼身体拘束廃止委員会）は新型コロナウイルス感染防止のため役場から、「各委員の方々に郵送にて意見を求めることで開催とみなします。」とのことで郵送にて年6回開催し、地域・行政一体となって「なごみ」の運営について討議し、よりよい運営が出来ました。

今後もゆとりある介護を目指し、入居者・家族と地域の方の支援の下しっかり前進していきます。

職員の介護技術向上のため、各種の研修会に参加し、正職員全員が介護福祉士取得者となりました。今後もスキルアップに努め、入居者へより良い介護が出来るよう頑張ります。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業員数	受益者	支出額
認知症対応型共同生活介護	認知症のある方が自立した自分らしい生活を送れるよう支援する	通年	当施設	10名	9名	33,107,333円

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業員数	受益者	支出額
その他の収益事業	バザー等 (実施しない)					0円

令和2年度活動計算書

自令和2年4月1日 至令和 3年3月31日

特定非営利活動法人 グループホームなごみ

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	129,000	129,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金	10,000	10,000	
3 事業収益			
介護給付事業収益	26,661,439		
利用料事業収益	12,041,681	38,703,120	
経常収益 計		38,842,120	
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	21,586,333		
法定福利費	3,688,620		
福利厚生費	504,364		
退職金	1,831,800		
人件費 計	27,611,117		
(2) その他経費			
食材仕入	2,587,654		
水道光熱費	835,740		
旅費交通費	289,388		
通信費	165,924		
雑費等	1,617,510		
その他経費 計	5,496,216		
事業費 計		33,107,333	
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	3,000,000		
人件費 計	3,000,000		
(2) その他経費			
地代家賃	2,430,912		
水道光熱費	92,860		
通信費	18,435		
交際費	100,210		
雑費等	1,097,783		
その他経費 計	3,740,200		
管理費 計		6,740,200	
経常費用 計		39,847,533	
当期経常増減額		△ 1,005,413	
III 経常外収益			
雑収入	497,953		
受取利息	49		
経常外収益 計		498,002	
IV 経常外損失			
前期損益修正損	0		
経常外損益 計		0	
当期経常外増減額		498,002	
経理区分振替額(その他事業より)	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000
当期正味財産増減額			△ 578,411
前期繰越正味財産額			15,535,646
次期繰越正味財産額			14,957,235

令和2年度「特定非営利活動に係る事業」会計貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 グループホームなごみ

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：円)

科目	金額		科目	金額	
I 資産の部			II 負債の部		
1. 流動資産			1. 流動負債		
現金及び預金	6,915,519		未払金	1,882,481	
売掛金	5,535,110		預り金	30,962	
立替金	27,604		納税充当金	71,000	
流動資産合計		12,478,233	流動負債合計		1,984,443
2. 固定資産			2. 固定負債		
建物	899,235		長期借入金	0	
建物付属設備	44,342				
構築物	568,588				
車輛運搬具	812,096				
工具器具備品	835,919				
長期前払費用	1,303,265				
固定資産合計		4,463,445	固定負債合計		0
			負債合計		1,984,443
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	15,535,646	
			当期末正味財産	14,957,235	
			当期正味財産増加額	△ 578,411	
			正味財産合計		14,957,235
資産合計		16,941,678	負債及び正味財産合計		16,941,678

上記の通り相違ありません

特定非営利活動法人 グループホームなごみ

代表 松川 由美



令和2年度「特定非営利活動に係る事業」会計財産目録

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 グループホームなごみ

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金及び預金		
現金	591,063	
普通預金	6,324,456	
売掛金		
国保連請求	4,494,006	
利用者請求	1,041,104	
立替金	27,604	
流動資産合計		12,478,233
2. 固定資産		
(有形固定資産)		
建物	899,235	
建物付属設備	44,342	
構築物	568,588	
車輛運搬具	812,096	
工具器具備品	835,919	
(投資その他の資産)		
長期前払費用	1,303,265	
固定資産合計		4,463,445
資産合計		16,941,678
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	1,882,481	
預り金	30,962	
納税充当金	71,000	
流動負債合計		1,984,443
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		1,984,443
III 純資産の部		
繰越利益剰余金(正味財産)		14,957,235
負債及び純資産の合計		16,941,678